

**製品名: ARHGEF10 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07127**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	152kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ARHGEF10
別名	ARHGEF10; KIAA0294; Rho guanine nucleotide exchange factor 10
遺伝子 ID	9639.0
SwissProt ID	O15013
免疫原	抗血清はヒト ARHGEF10 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 339-388

**背景**

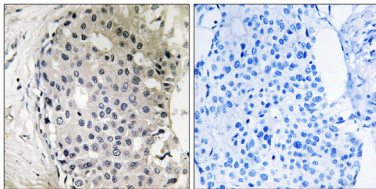
この遺伝子は Rho グアニンヌクレオチド交換因子 (GEF) をコードしています。Rho GEF は、グアニン二リン酸 (GDP) からグアニン三リン酸 (GTP) への交換を刺激することで、小さな Rho GTPase の活性を制御し、神経形態形成に関与している可能性があります。

す。この遺伝子の変異は、神経伝導速度の低下 (SNCV) と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015 年 4 月]、疾患: ARHGEF10 の欠陥が神経伝導速度の低下 (SNCV) の原因です[MIM:608236]。罹患した患者は、末梢神経系または中枢神経系の機能障害の臨床徴候を示さず、神経伝導速度の低下を呈します。SNCV の遺伝は常染色体優性です。機能:末梢神経の発達の髓鞘形成に役割を果たす可能性があります。配列注意:クローニングアーティファクトです。配列注意:Lys として翻訳されています。類似性:1 つの DH (DBL 相同) ドメインが含まれています。、

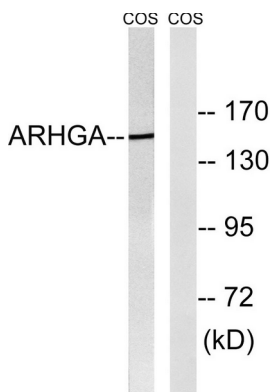
## 研究分野

アクチンダイナミクスの制御; AMPK

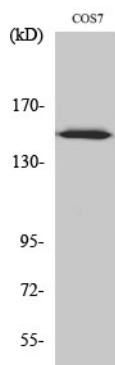
## 画像データ



ARHGEF10 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



ARHGEF10 抗体を用いた COS7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



ARHGEF10 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析